

株式会社 カの源ホールディングス 【証券コード: 3561】

2024年3月期 第2四半期 決算補足説明資料

2023年11月14日

KIWAMI
SHIROMARU
CLASSIC

KIWAMI
AKAMARU
MODERN

IPPUDO 38th
Anniversary

- 1. 2024年3月期 Q2業績報告** P.2～P.22
- 2. 2024年3月期 修正計画** P.23～P.27
- 3. 2028年3月期へのVision** P.28～P.29
- 4. 付属資料** P.30～P.36

1

2024年3月期 Q2業績報告

2024年3月期 Q2累計業績ハイライト

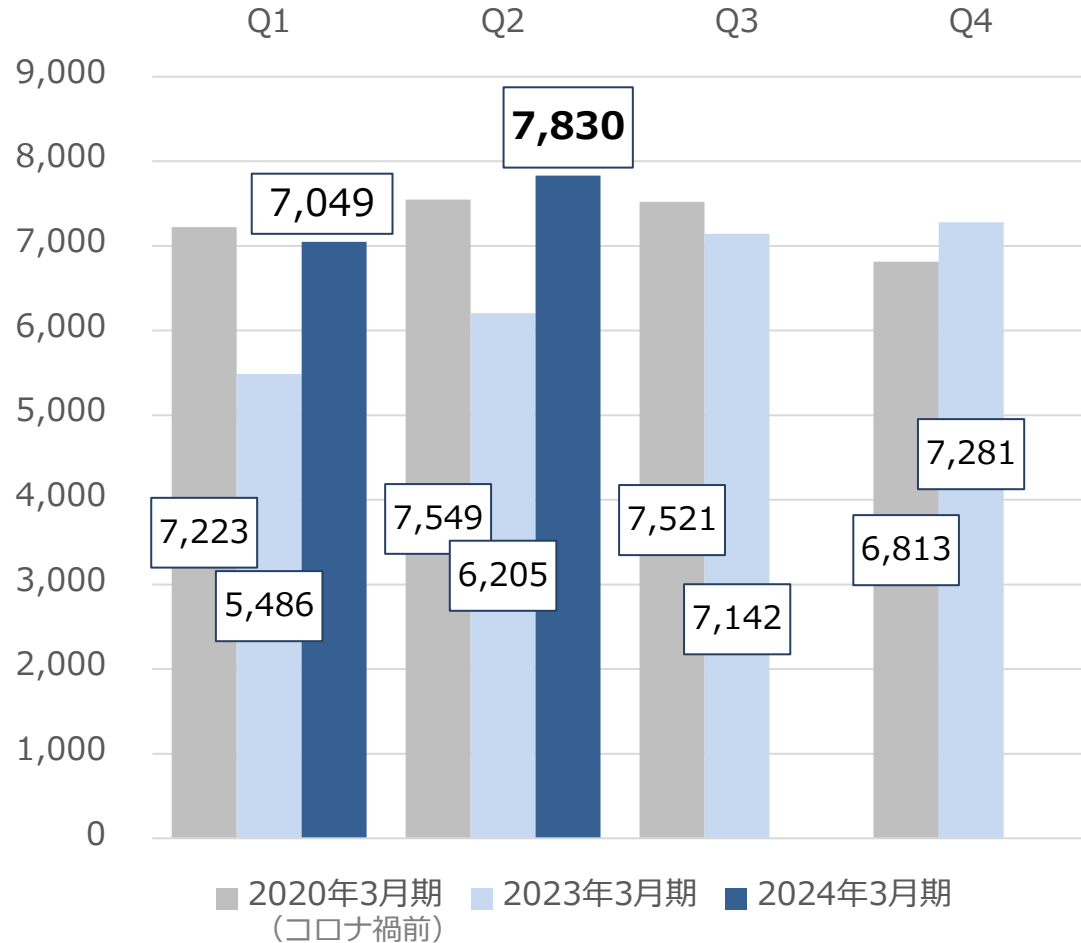
売上高は、前年同期比27.3%増、コロナ禍前同期比0.7%増と過去最高、すべての段階利益において、過去最高を達成

		Q2計画比	Q2前期比	Q2コロナ禍前 (FY19) 比
売上高	14,879 百万円	+ 10.7 %	+ 27.3 %	+ 0.7 %
営業利益	1,350 百万円	+ 375 百万円	+ 551 百万円	+ 901 百万円
		+ 38.5 %	+ 68.9 %	+ 200.3 %
営業利益率	9.1 %	7.3 %	6.8 %	3.0 %
当期純利益	1,032 百万円	+ 297 百万円	+ 338 百万円	+ 646 百万円
		+ 40.4 %	+ 48.7 %	+ 167.1 %
当期純利益率	6.9 %	5.5 %	5.9 %	2.6 %

※連結損益計算書は14ページをご参照下さい

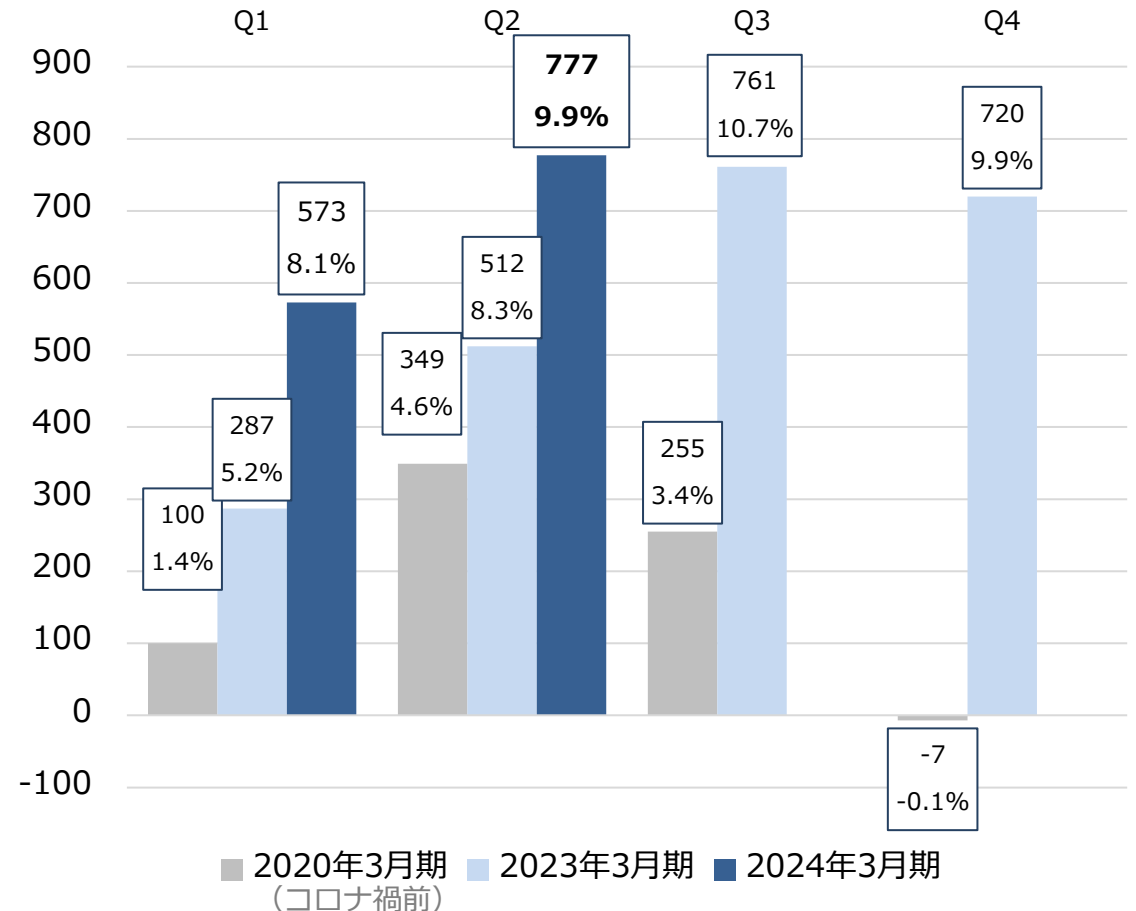
売上高・営業利益ともに過去最高を達成
前期比で売上高126.2%、営業利益151.7%

売上高



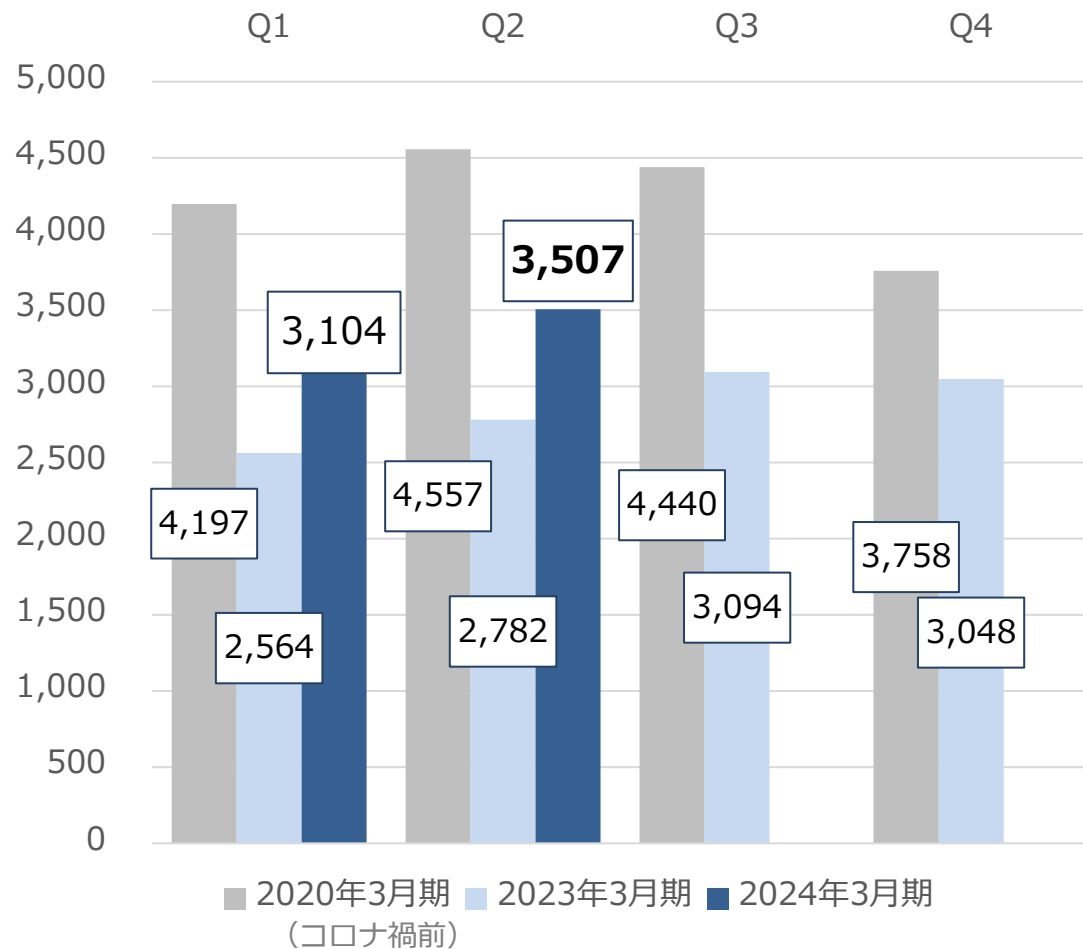
営業利益 (下段は営業利益率)

単位：百万円



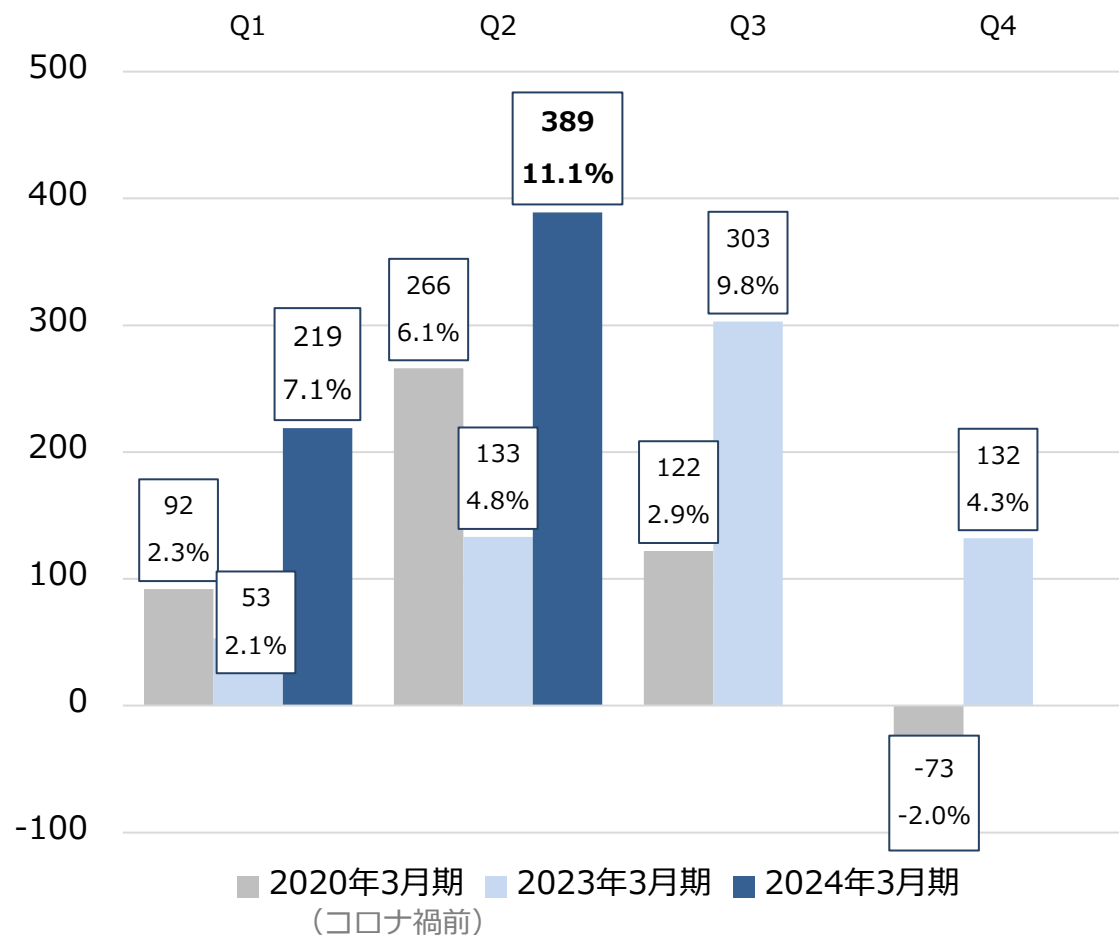
国内は過去最高の営業利益を達成
 インバウンドの戻り、価格改定、DX施策等で収益性が改善したことが要因となり、
 前期比で売上高126.1%、営業利益292.3%

売上高



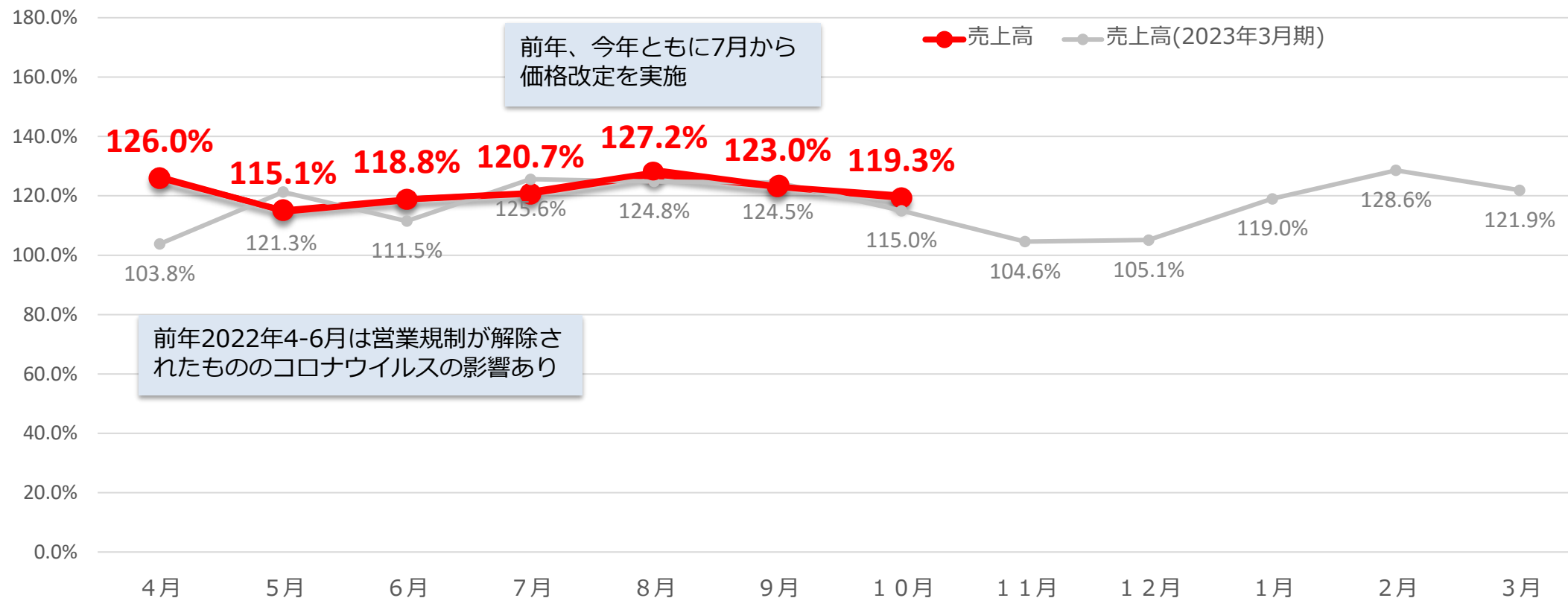
営業利益 (下段は営業利益率)

単位：百万円



国内既存店前年比121.9% (4月~9月)

2024年3月期 国内既存店の売上高/客数/客単価の推移



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	Q2累計
売上高	126.0%	115.1%	118.8%	120.7%	127.2%	123.0%	119.3%						121.9%
客数	117.4%	107.5%	110.5%	112.7%	118.4%	114.8%	110.4%						113.6%
客単価	107.3%	107.1%	107.5%	107.1%	107.4%	107.2%	108.1%						107.3%

■ 売上高

- ✓ 7月より10円~40円増の価格改定を実施
客単価は前期比107%
- ✓ 入国規制解除に伴うインバウンドの回復により、都心、観光地、
空港の店舗の売上伸長
- ✓ Q2では一風堂を3店舗出店（ゆめタウン飯塚店、桶川店、
イオンタウン松原店）

■ 営業利益

- ✓ モバイルオーダーやタブレットオーダー導入等、
DX施策による収益性の改善が進み、営業利益率は前期比
4.8%から11.1%に増加



ルミネエスト新宿店限定
緑茶の塩つけ麺



TAO夏フェス
醤油豚骨ラーメン「TAO KURO」



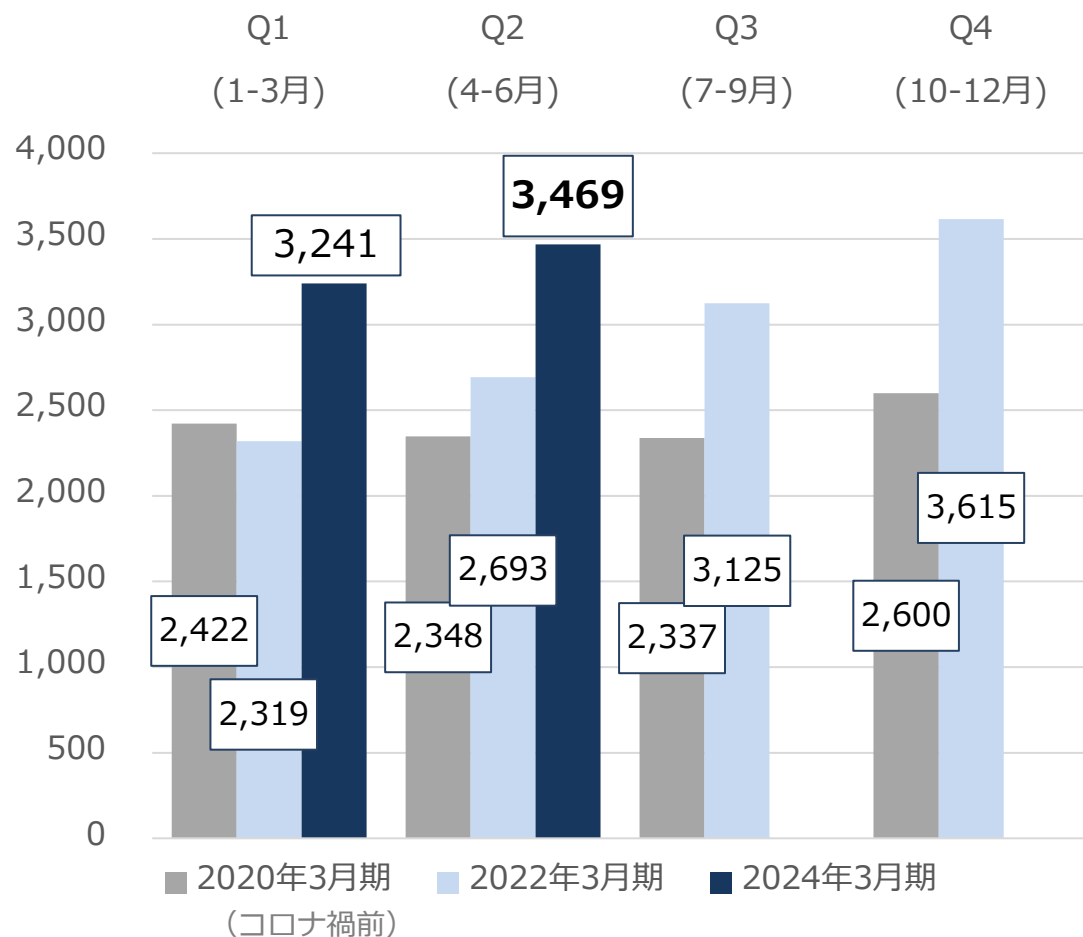
イオンタウン松原店
タブレットオーダー



福岡世界水泳イベント
グリーンカレーらぁ麺

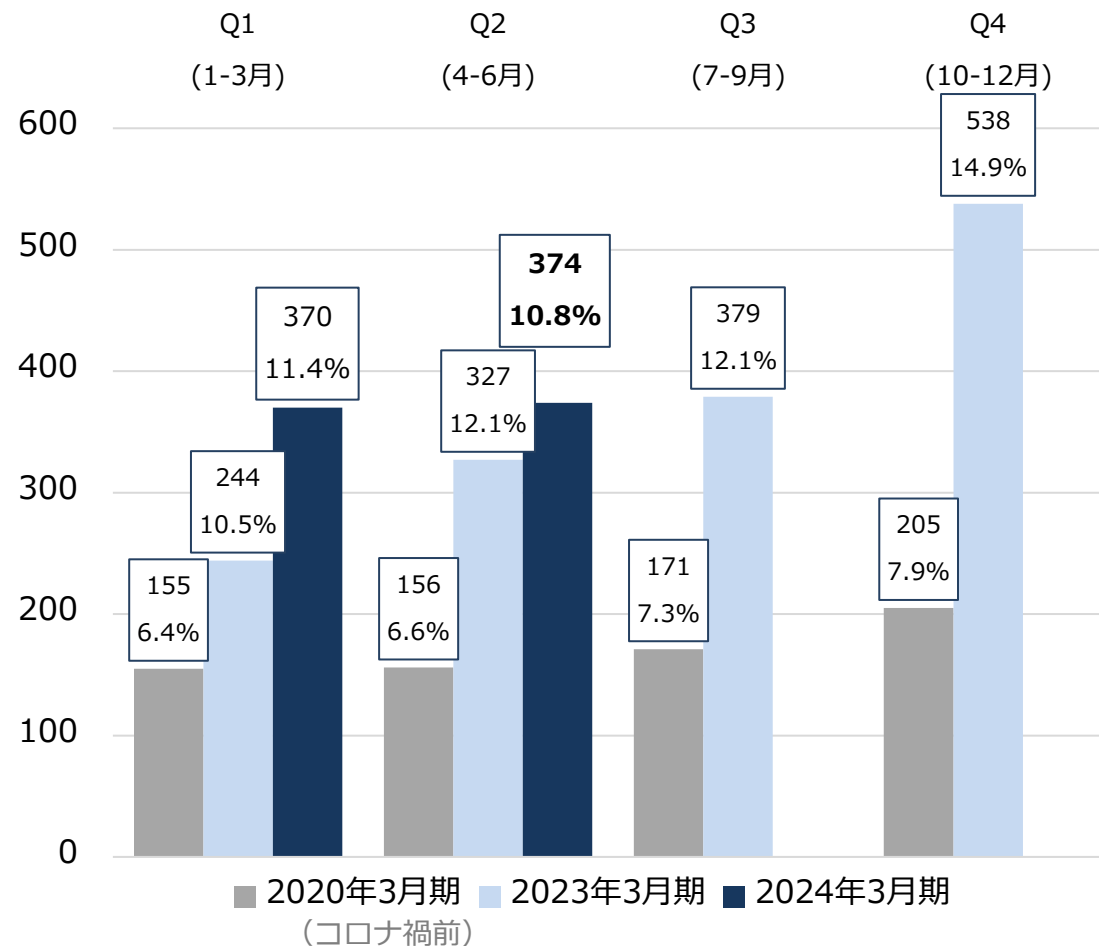
海外の売上高は、前期比128.8%。営業利益は、原価や人件費のコントロールにより、前期比114.3%
 前期に引き続き為替相場が円安に推移したことも後押しし、売上・利益ともにコロナ禍前を超える結果

売上高

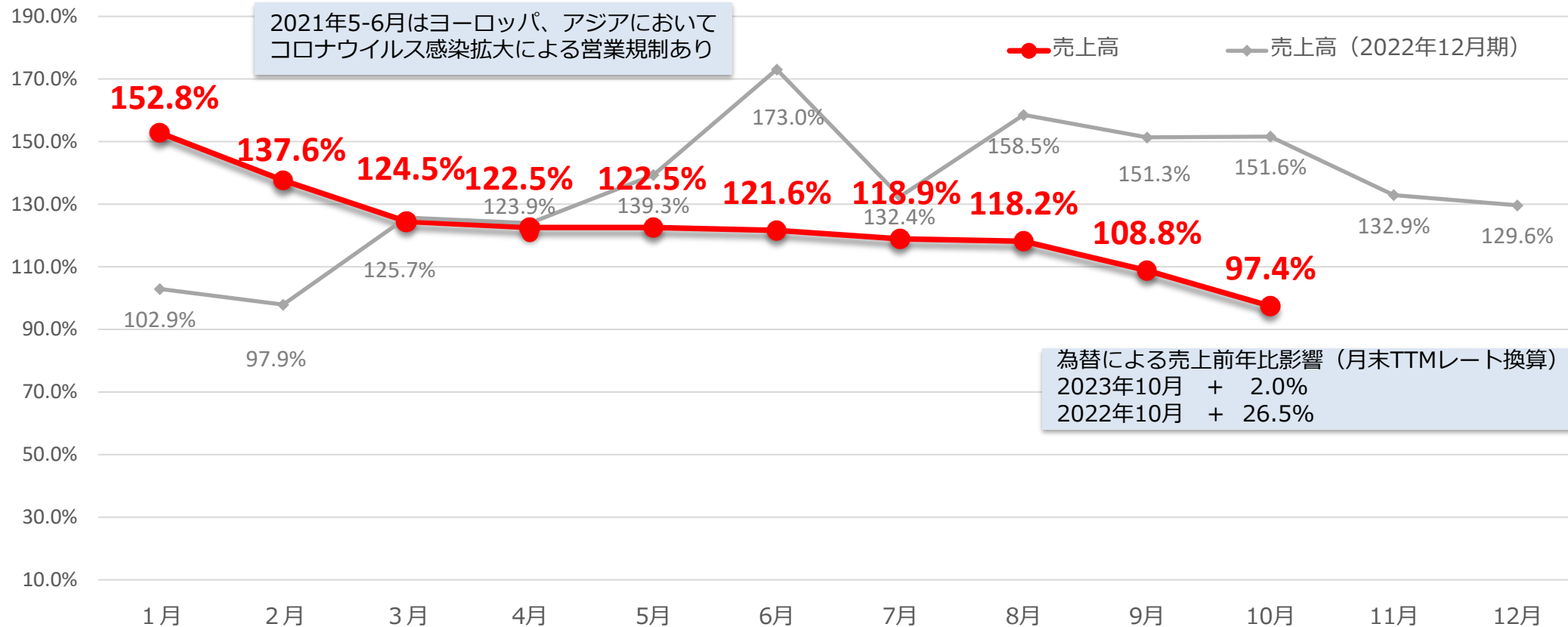


営業利益 (下段は営業利益率)

単位：百万円



2023年12月期 海外既存店の売上高/客数/客単価の推移



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	Q2累計
売上高	152.8%	137.6%	124.5%	122.5%	122.5%	121.6%	118.9%	118.2%	108.8%	97.4%			129.1%
客数	131.9%	113.5%	109.0%	115.3%	111.8%	111.4%	109.0%	105.2%	98.3%	92.7%			115.2%
客単価	115.8%	121.2%	114.2%	106.2%	109.6%	109.1%	109.1%	112.3%	110.7%	105.0%			112.1%

■ 売上高

- ✓ 期間限定商品の販売のほか、価格改定やグランドメニュー内容の改定、イベント等を実施
- ✓ Q1に続き為替相場が円安に推移したことにより増収増益
- ✓ Q2では、直営エリアで1店舗（フランス）、ライセンスエリアで1店舗（マレーシア）を出店

■ 営業利益

- ✓ 原材料やエネルギー価格の高騰等、様々なインフレ要因を受け、各エリアにて価格改定やコストの調整を実施
- ✓ 国内同様にモバイルオーダーの導入等、DXを推進



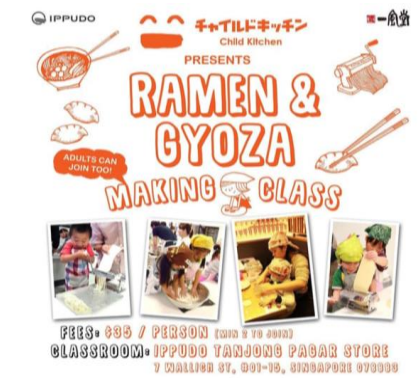
IPPUDO NEW YORK
モーニング



IPPUDO PARIS
ベジラーメン



IPPUDO AUSTRALIA
コラボイベント

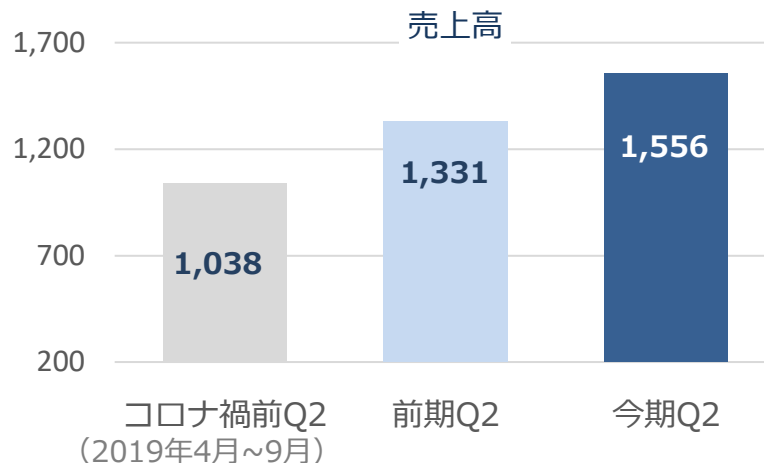


IPPUDO SINGAPORE
チャイルドキッチン

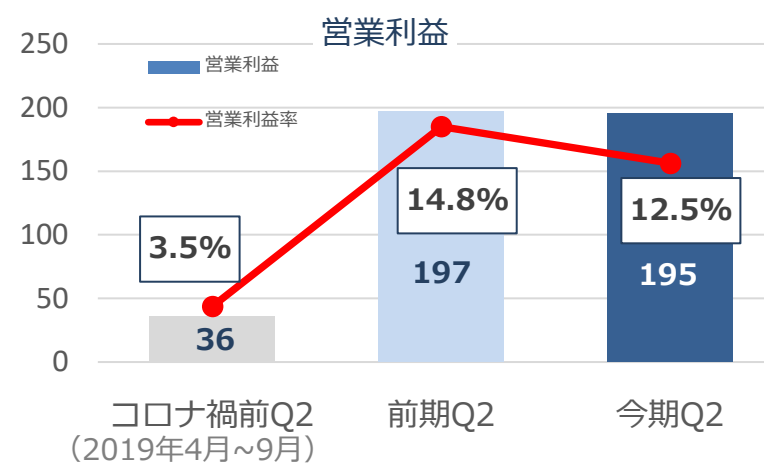
商品販売

ECサイトや一風堂関連商品が堅調に推移

売上高は前期比16.9%増
一風堂関連商品の出数比増加により原価率は前期比3.8%増



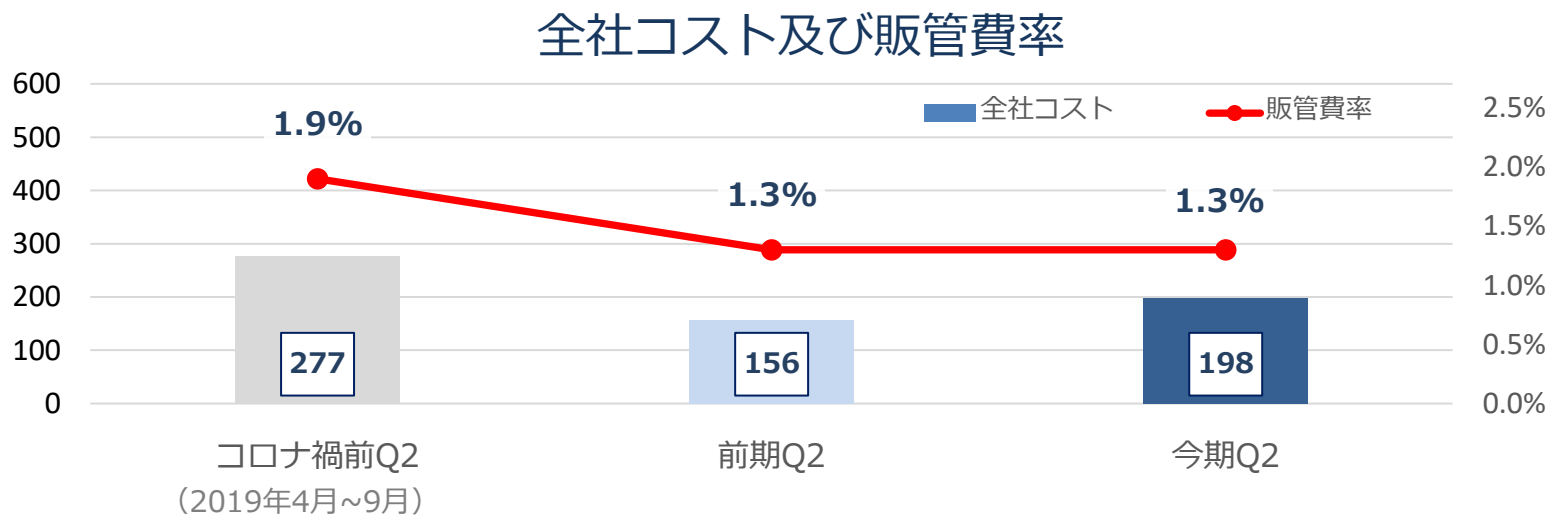
売上高前期比 116.9%



営業利益前期比 86.7%

全社コスト

連結売上高に対する販管費率1.3%の水準を維持
引き続き採用、教育、海外研修等、人的資本への投資を行い、次の成長ステージの土台作りに努める

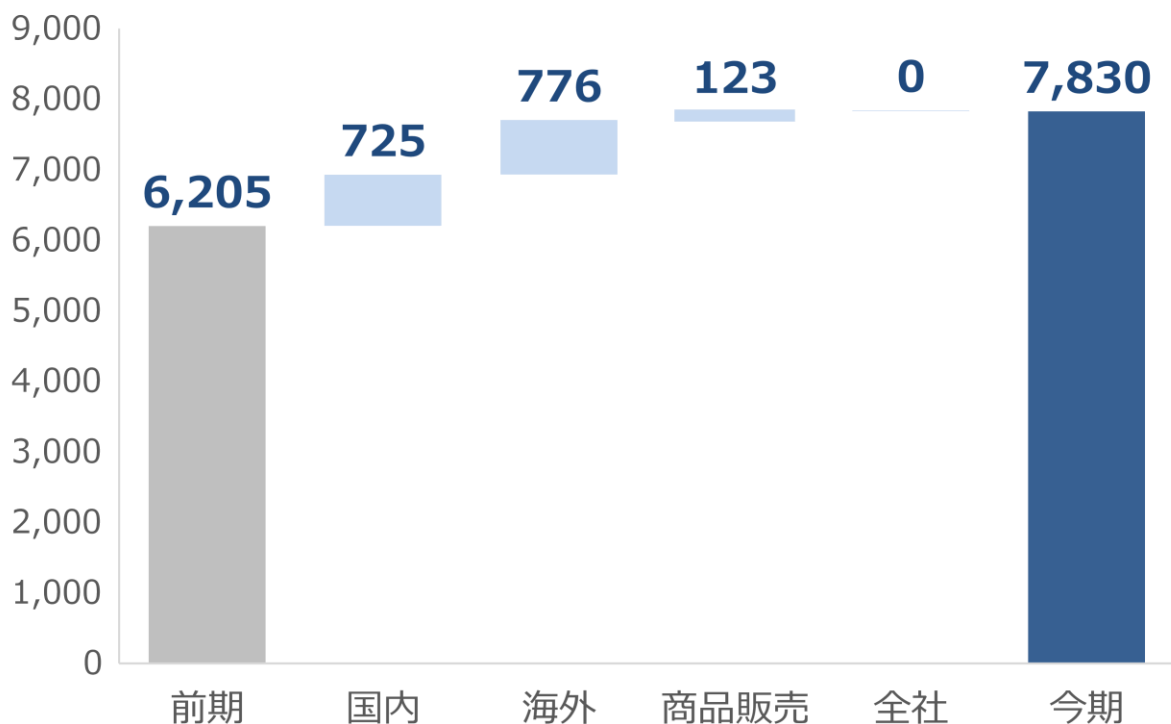


※販管費率 = 全社コスト ÷ 連結売上高

Q2セグメント別売上高及び営業利益、営業利益率（前期比較）

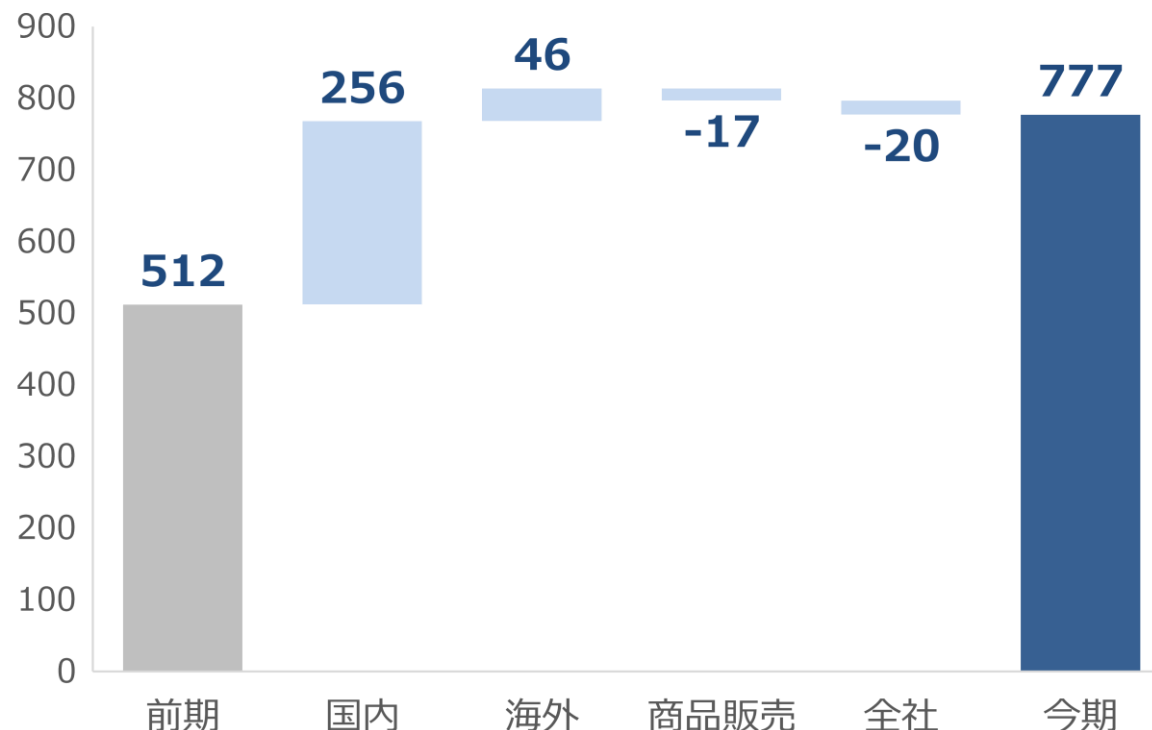
主要のセグメントである国内・海外において、売上・営業利益ともに前期を上回る結果

売上高



営業利益

単位：百万円



セグメント別営業利益率

	国内	海外	商品販売	全社	合計
今期	11.1%	10.8%	13.4%	-	9.9%
前期	4.8%	12.2%	18.1%	-	8.3%

連結貸借対照表

短期借入金の弁済、並びに配当金の支払いにより現金及び預金が減少したものの、業績の回復により自己資本比率が50.1%に上昇

単位：百万円

	2023年 3月末	2023年 9月末	GAP
流動資産	8,891	7,615	-1,276
うち現金及び預金	6,744	5,143	-1,601
有形固定資産	5,488	5,900	+412
無形固定資産	157	156	-1
投資その他の資産	2,940	2,971	+31
固定資産	8,586	9,028	+442
資産合計	17,477	16,644	-833

■ 資産

・ 現金及び預金の減少	-	1,601百万円
・ 出店等による有形固定資産の取得	+	410百万円
・ 繰延税金資産の減少	-	88百万円

	2023年 3月末	2023年 9月末	GAP
負債合計	9,837	8,304	-1,533
うち短期借入金	2,500	40	-2,460
うち長期借入金	2,918	3,426	+508
株主資本	7,231	7,673	+442
その他包括利益累計額	408	666	+258
純資産合計	7,640	8,339	+699
負債純資産合計	17,477	16,644	-833

■ 負債

・ 有利子負債の減少	-	1,965百万円
------------	---	----------

■ 純資産

・ 資本金及び資本剰余金の増加	+	15百万円
・ 利益剰余金の増加	+	581百万円

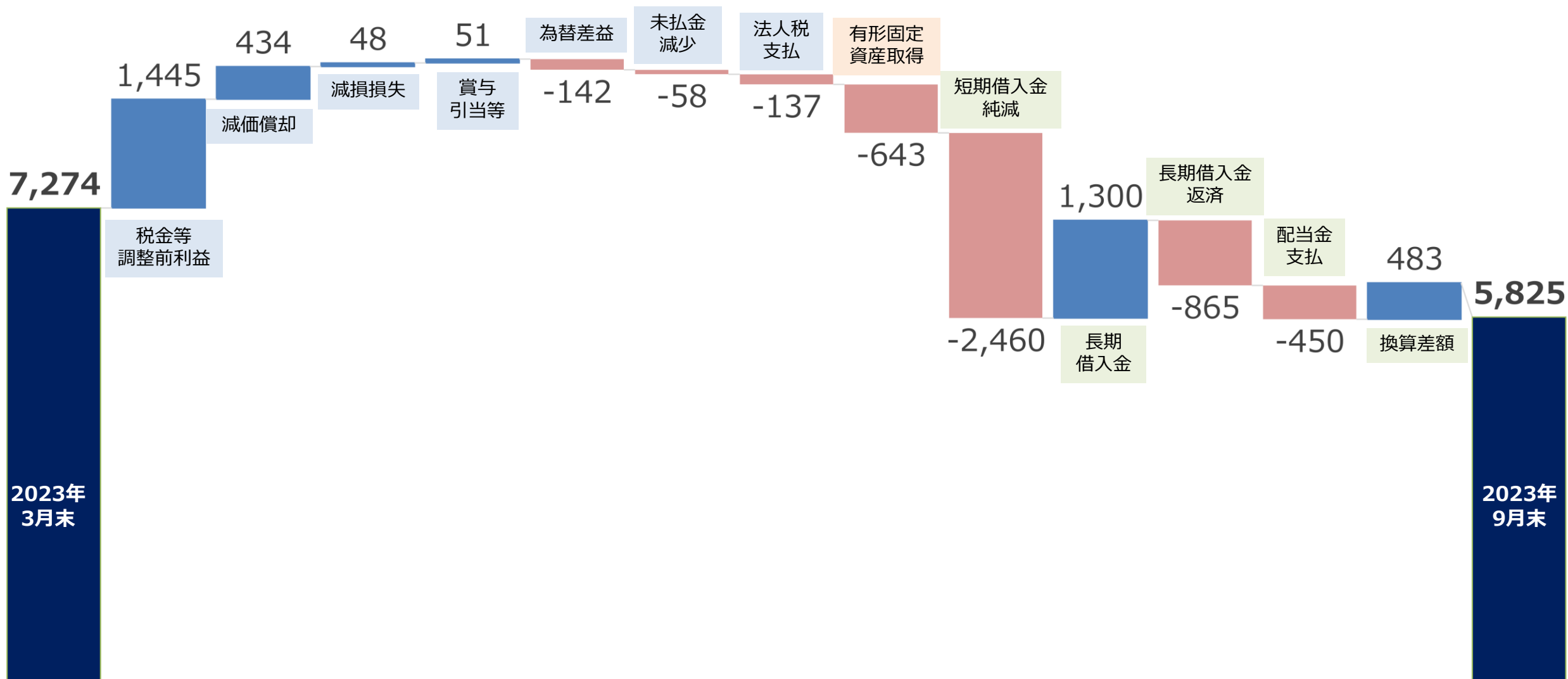
※自己資本比率50.1%（2023年3月末43.7%）

単位：百万円	実績	計画	前期実績	コロナ禍前実績
売上高	14,879	13,438	11,691	14,772
前年対比成長率	+27.3%	-	-	-
売上総利益	10,523	-	8,257	10,523
販売費及び一般管理費	9,172	-	7,457	10,073
営業利益	1,350	975	799	449
営業利益率	9.1%	7.3%	6.8%	3.0%
経常利益	1,491	988	929	399
経常利益率	10.0%	7.4%	8.0%	2.7%
税金等調整前当期純利益	1,445	-	944	469
親会社株主に帰属する当期純利益	1,032	735	694	386
当期純利益率	6.9%	5.5%	5.9%	2.6%

連結キャッシュフロー計算書

現金及び現金同等物は1,449百万円の減少

単位：百万円

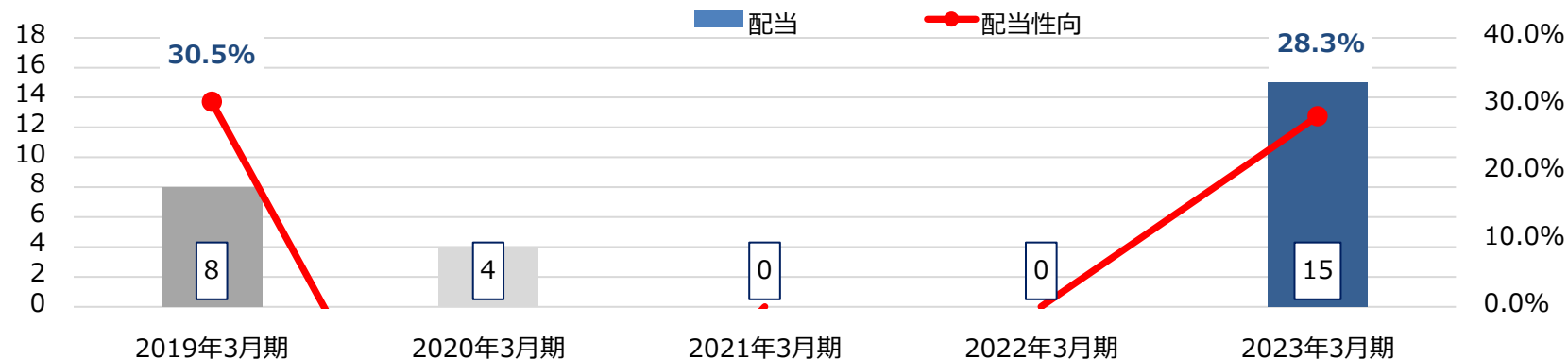


余剰金の配当及び配当予想

2024年3月期の中間配当は、1株当たり7円
 期末7円、年間で14円の配当は据え置き

	中間	期末	年間
当期実績	7円00銭	—	—
当期予想	7円00銭	7円00銭	14円00銭
前期実績	—	15円00銭 (普通配当 10円00銭) (特別配当 5円00銭)	15円00銭 (普通配当 10円00銭) (特別配当 5円00銭)

配当の推移



国内において一風堂3店舗、海外において一風堂5店舗を出店



一風堂 ゆめタウン飯塚店



一風堂 桶川店



一風堂 イオンタウン松原店



IPPUDO INDONESIA
Pakuwon Mall Surabaya 店



IPPUDO PARIS
Bastille 店



IPPUDO 台湾
台南南紡 店



IPPUDO CHINA
海南 Sanya CDF Mall 店

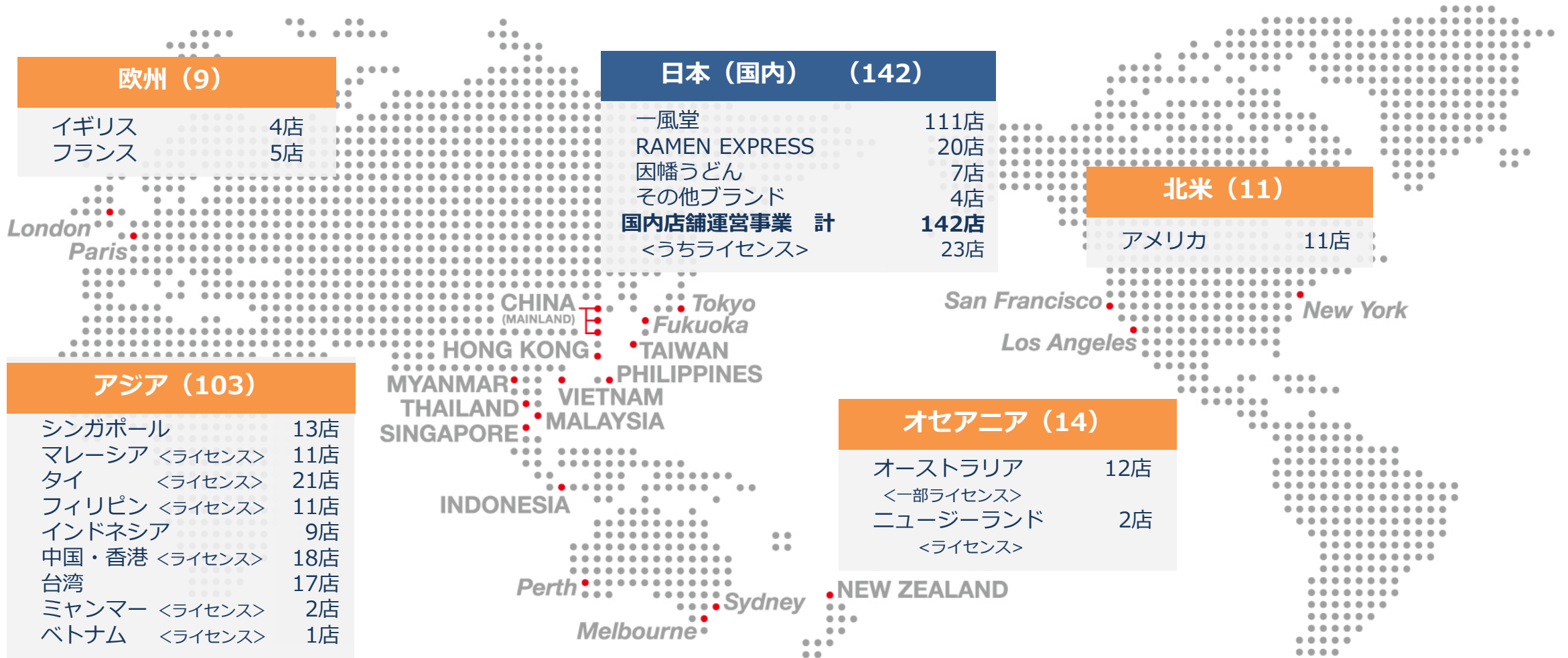


IPPUDO PHILIPPINES
Kiwami Alabang Town Center 店

Global **15**ヶ国・地域 Total **279**店舗

(前期末からの増減+6店舗)

	直営	ライセンス	合計
国内	119	23	142
海外	68	69	137
合計	187	93	279





報道関係者各位

「一風堂」および各ブランドにおける価格改定のお知らせ
7月1日(土)より、各種ラーメン及びラーメン定食、トッピング価格等を10~40円変更します

価格改定

7月1日より、原材料費や運送費・人件費上昇の中、商品・サービスへのこだわりを变えることなく提供するため、価格改定を実施



イベント

世界水泳選手権の期間中開催された、観光物産イベント「WELCOME Back to FUKUOKA」でプラントベースラーメン「グリーンカレーらぁ麺」を販売



シーズナル商品

夏の定番メニュー「太つけ麺」を、期間限定で販売

国内/ECサイト

蕎麦・ラーメン・うどんの販売

■ ECサイト

<https://mensmarket.jp/index.html>



創業1949年
渡辺製麺

夏の爽やかさをお届けします。
青しそそば

【夏季限定】



一風堂まるごとチャーシュー



博多うどんを
ご家庭で。

手間取った素材をご家庭でもお楽しみください。

国内/量販店・コンビニエンスストア

コンビニエンスストア、空港、量販店などで、幅広い顧客のニーズに合わせた商品を販売



海外/量販店

乾麺タイプの赤丸やプラントベースラーメンを販売





廃棄物/フードロス軽減

8月29日より、麺の端材を原料としたクラフトビール「KAEDAMA ALE」を店舗限定で販売

食品のロスをアップサイクルすることで、廃棄物の削減を実現



プラントベースラーメンの販売

9月1日から3日間、国内最大級のサステナブルライフスタイルイベント「GOOD LIFE フェア2023」で動物性食材不使用のラーメンを販売

地球環境、資源、人々の生活の持続可能性の実現に寄与



ワークショップの開催

自分で作ることの楽しさ、食の大切さ、夢を持つことの大切さを伝えるワークショップ（訪問授業）を海外に続き国内でも再開

以下のリンクからご覧ください

[力の源グループのSDGsへの取り組みに関するお知らせ](#)

10月以降の取り組みについて

創業38周年を記念し、主力商品を大幅にリニューアル
また10月16日の「世界食料デー」に合わせ、替玉募金を実施。期間中の替玉の売上金額は、今後のこども食堂活動資金に充当



2 2024年3月期 修正計画

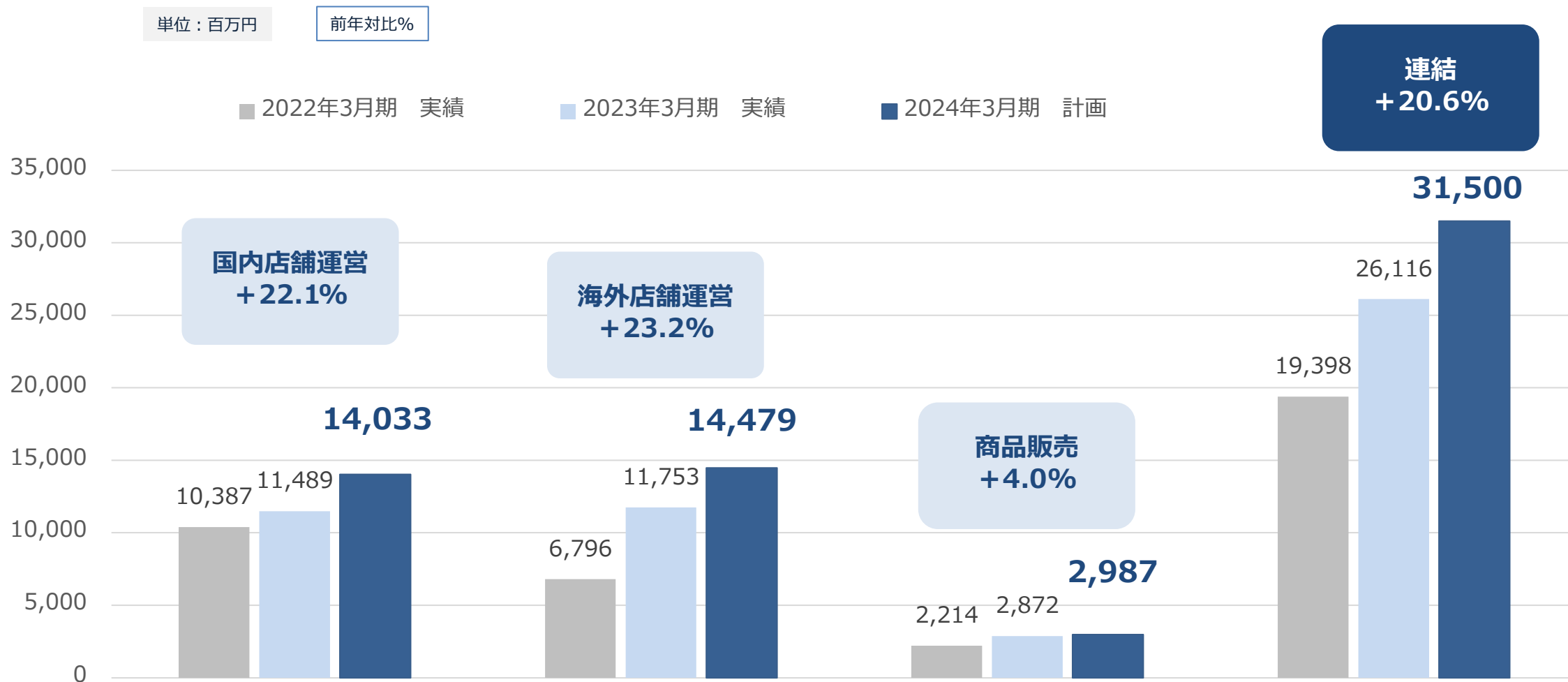
国内海外共に、地政学リスクや為替の変動による、原材料やエネルギー価格変動等、コスト増リスクが予見されるものの、Q3以降も各施策の継続により、業績が堅調に推移することを見込み、上方修正

通貨	想定レート
USD	149.58
EUR	159.84
GBP	185.95
SGD	108.38
AUD	94.78

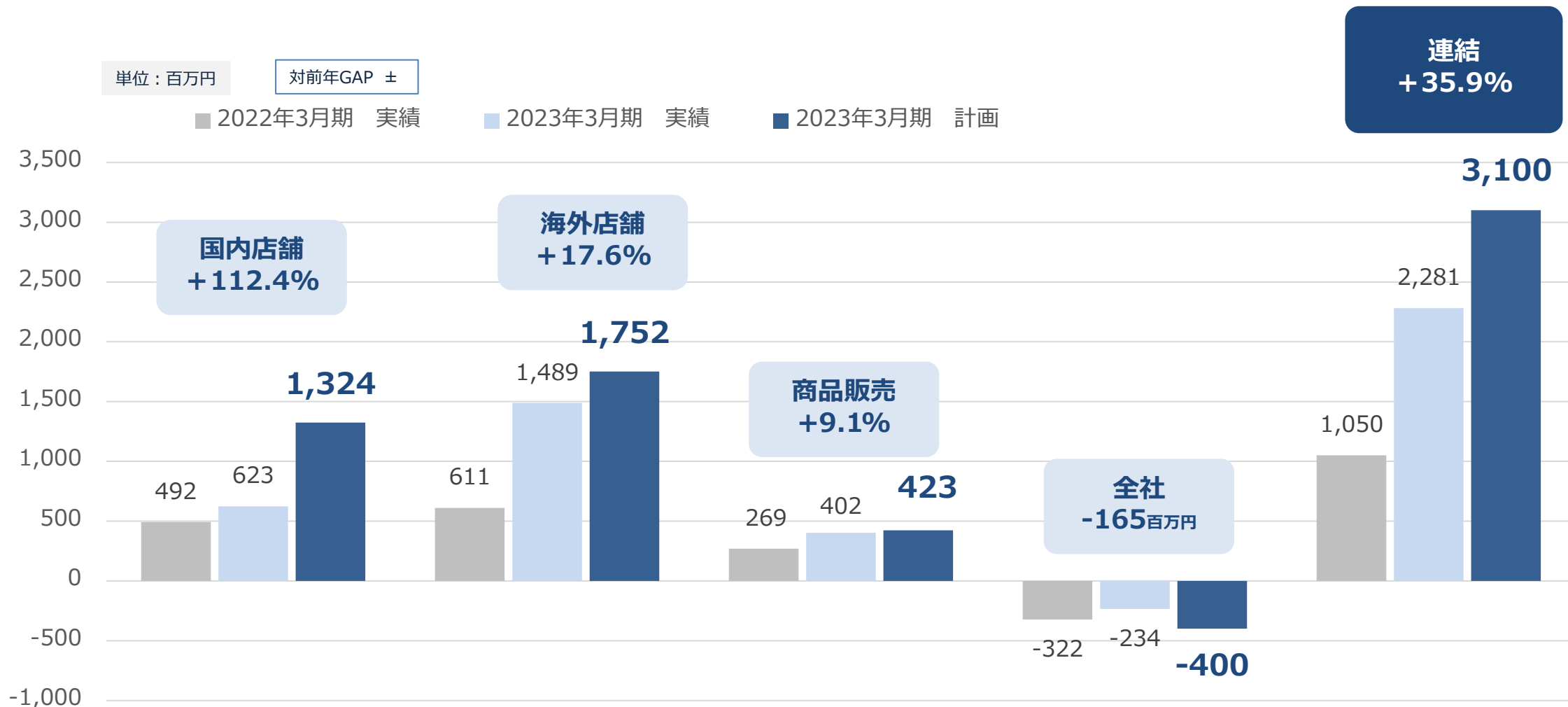
単位：百万円

	2023年 3月期 実績	2024年 3月期 当初計画	2024年 3月期 修正計画	修正計画/ 前期実績		修正計画/ 当初計画		進捗率	
				増加額	増加率	増加額	増加率	コロナ禍前 3力年平均 (2018年3月期- 2020年3月期)	当期 (修正計画比)
売上高	26,116	28,361	31,500	5,383	+20.6%	+3,138	+11.0%	48.9%	47.2%
営業利益	2,281	2,540	3,100	818	+35.9%	+559	+22.0%	48.7%	43.6%
経常利益	2,321	2,564	3,250	928	+40.0%	+685	+26.7%	51.8%	45.9%
親会社株主に帰属する 純利益	1,628	1,821	2,250	621	+38.2%	+428	+23.5%	59.8%	45.9%

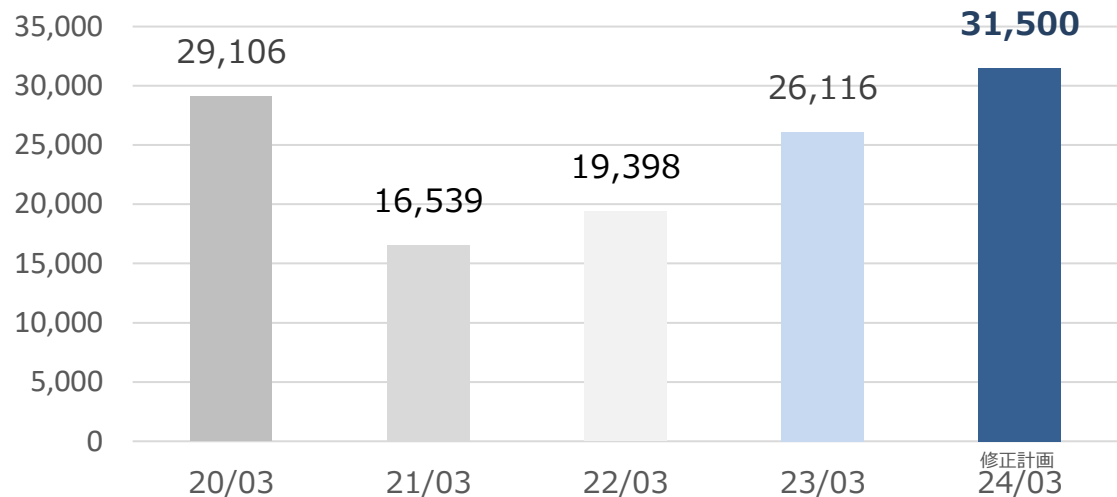
国内海外ともに、既存店の穏やかな成長と、新規出店による売上の増加を見込む。特に海外は出店を加速。商品販売は、一風堂関連商品の拡販を継続し、連結売上20.6%増を計画



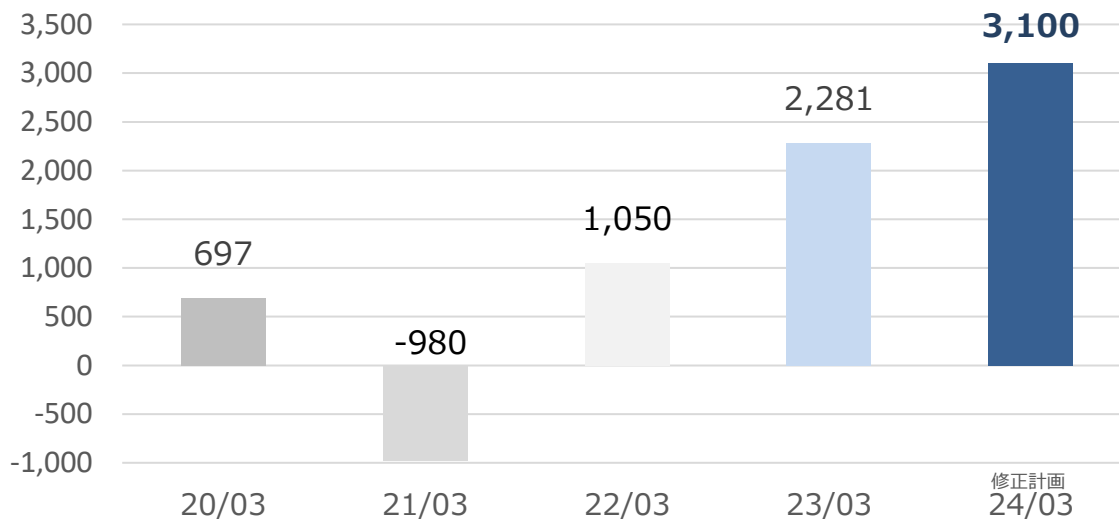
国内海外共に、地政学リスクや為替の変動による、原材料やエネルギー価格変動等、コスト増リスクは予見されるものの、引き続きコストコントロールおよび、各種DX施策の推進等により増益の見込み



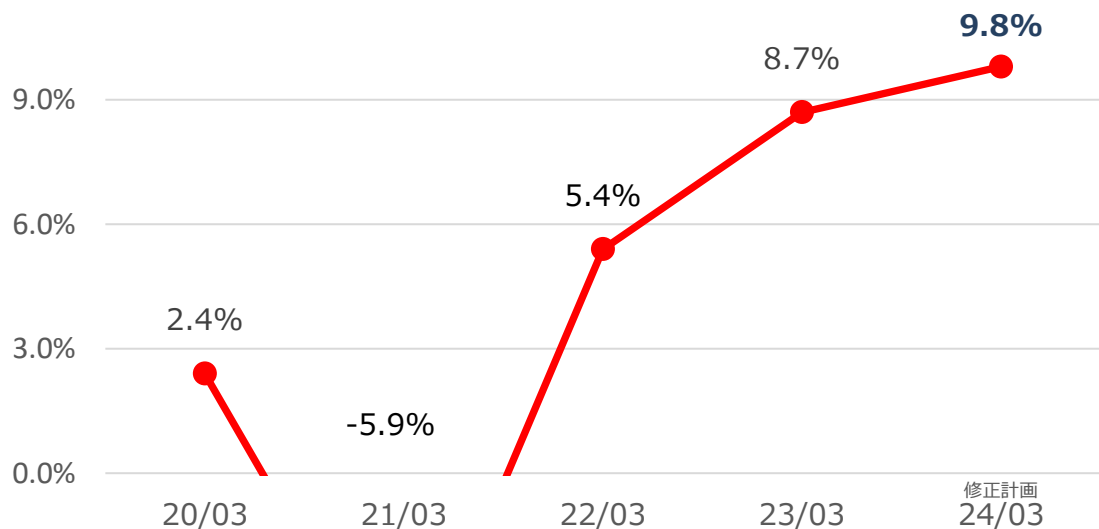
売上高



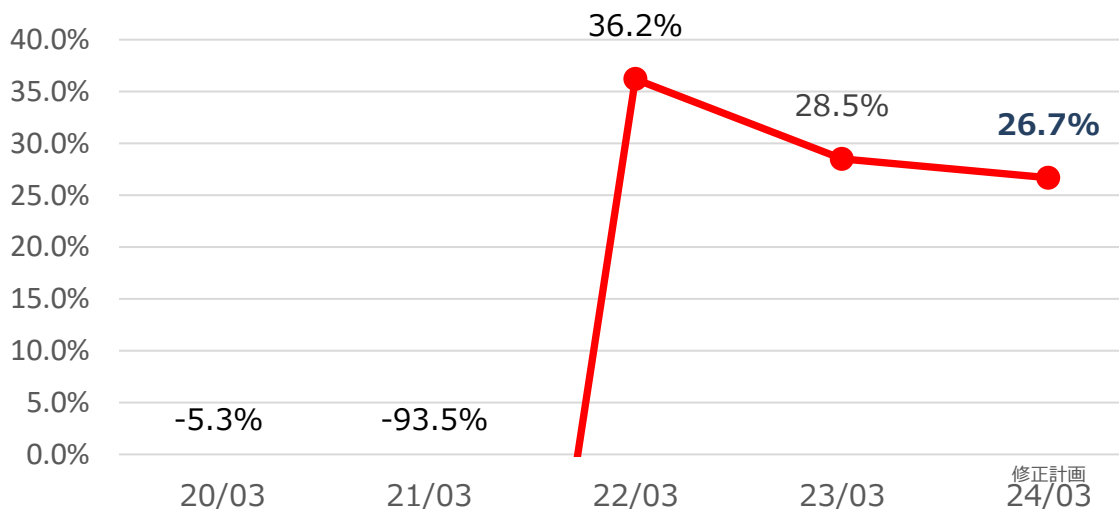
営業利益



営業利益率



ROE

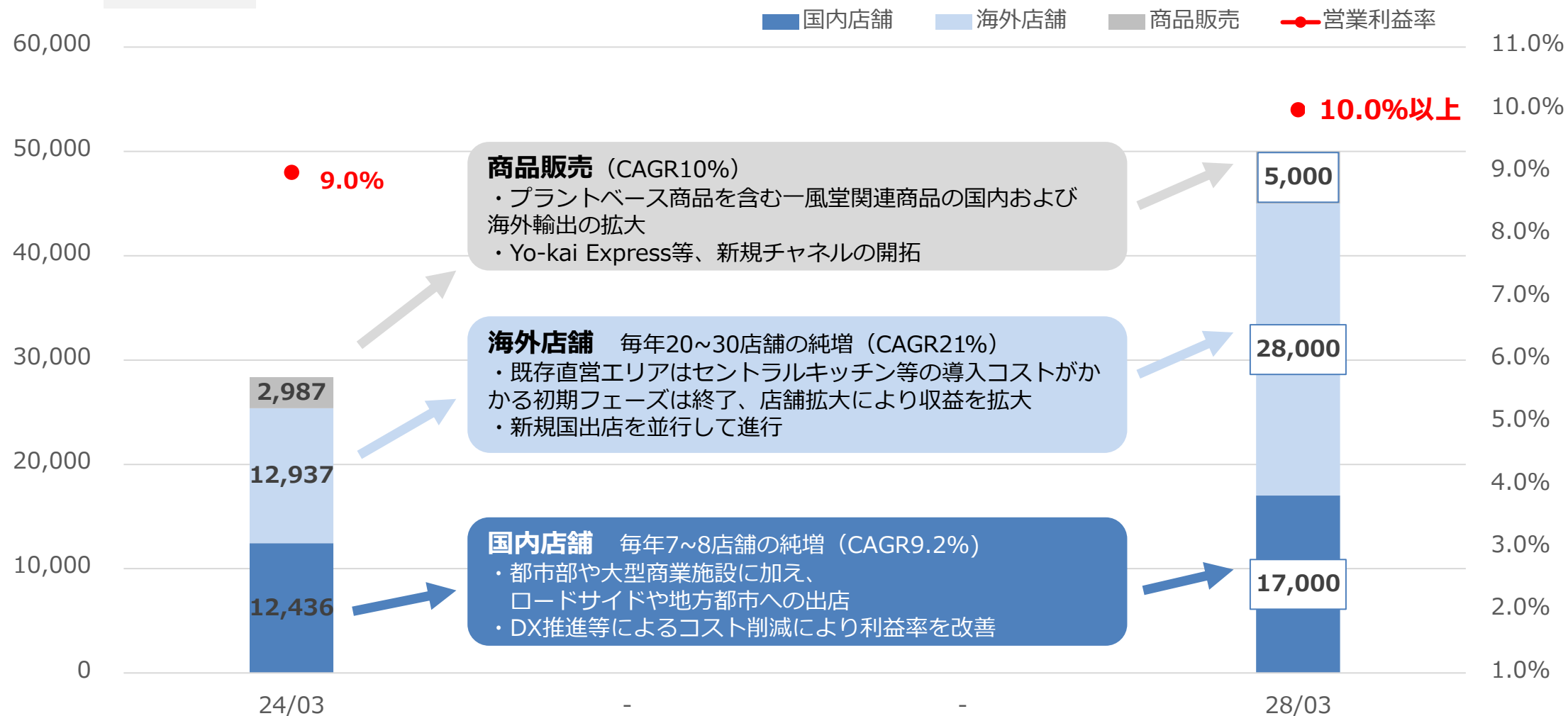


2028年3月期へのVision

3

売上500億、営業利益50億以上

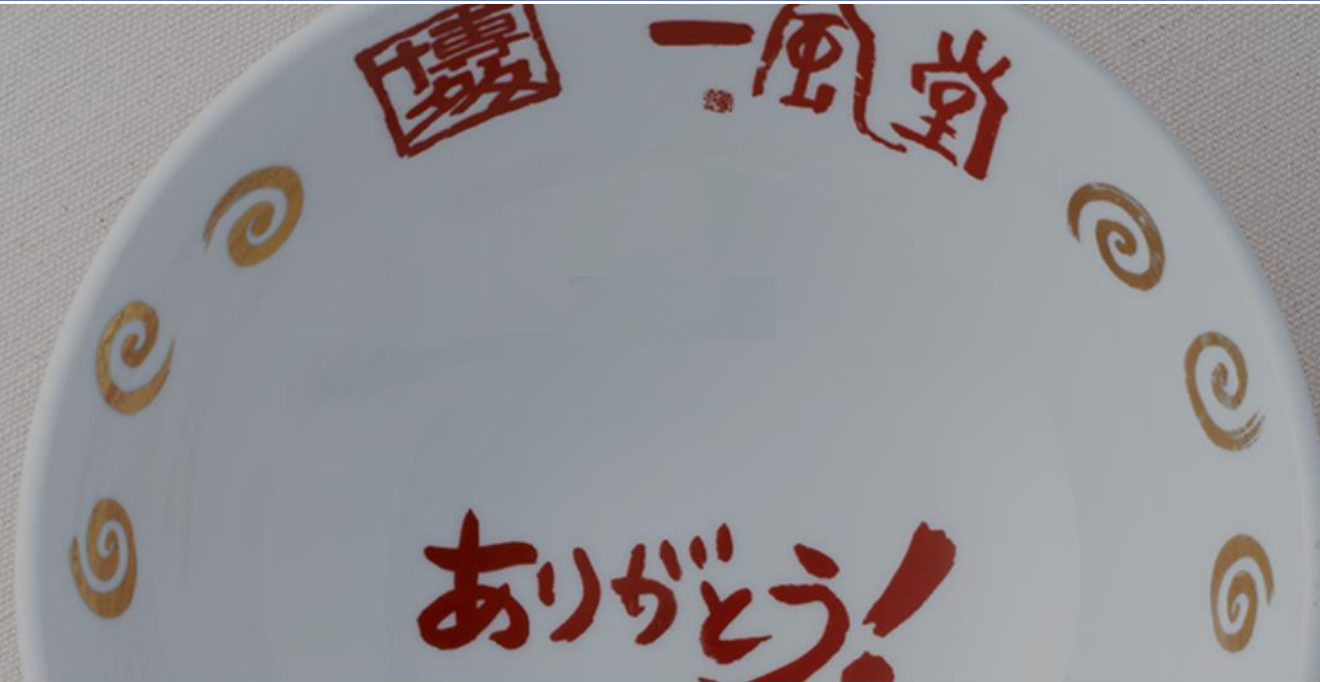
単位：百万円



既存店の強化 / グローバル人材の採用・育成 / 店舗、サポート部門のDX推進 / グローバルSCMの構築
 経営理念の浸透 / 安定的な財政基盤

付属資料

4



食を通して新しい価値を創造し

「笑顔」と「ありがとう」とともに

世界中に伝えていく。

変わらないために、変わり続ける。

株式会社 力の源ホールディングス

【証券コード:3561】

- 所在地 福岡市中央区大名一丁目13番14号
- 設立 1986年（昭和61年）10月30日
- 資本金 31億 2,538万円（発行済株式数：30,134,400株）
- 決算期 3月
- 従業員数 23名（連結 521名） ※臨時従業員除く
- 役員構成

代表取締役会長 兼 Founder

河原 成美

Mr. Shigemi Kawahara

代表取締役社長 兼 CEO

山根 智之

Mr. Tomoyuki Yamane

専務取締役

中尾 徹

Mr. Toru Nakao

取締役（監査等委員）

齋藤 晃宏

Mr. Akihiro Saito

取締役（監査等委員／社外） 独立役員

辻 哲哉

Mr. Tetsuya Tsuji

取締役（監査等委員／社外） 独立役員

田鍋 晋二

Mr. Shinji Tanabe

（2023年9月末現在）



原点の一杯

極 白丸元味

なめらかなとんこつスープに、博多らしい歯切れのよい細麺
低温調理で仕上げたやわらかいローズチャーシューが、
優しい味わいをまとめます

革新の一杯

極 赤丸新味

醤油のコクに、ガーリックが効いた香油、特製の辛味噌
最後の一滴までスープの味わいと深みを楽しめます
とろりとした厚切りチャーシューが、満足いくボリュームです



刺激の一杯

極 からか麺

平打ちの細麺をすすると、旨辛いスープと共に、口いっぱいにはスパイスの香りが広がって行きます
特製の肉味噌、水菜や白ネギで、食感もお楽しみください

世界中に笑顔とありがとうを



1985.10.16

創業：福岡市中央区大名に「博多 一風堂」を1号店をオープン

1979.11

福岡市博多区に レストランバー「アフターザレイン」をオープン

1994.3

横浜市の「新横浜ラーメン博物館」に出店。関東初進出

1995.4

東京 第1号店「一風堂 恵比寿店」をオープン

1997.1

テレビ東京「TVチャンピオン」にてラーメン職人選手権優勝。3連覇

2008.3

アメリカ・NYに、海外1号店をオープン

2009.5

シンガポールに、アジア1号店をオープン

2014.10

イギリス ロンドンに初出店（欧州初進出）

2015.10

創業30周年 記念イベント実施

2016.2

フランス パリに初出店

2017.3

東京証券取引所マザーズに株式を上場

2018.3

東京証券取引所市場第一部に変更

2018.11

海外100店舗を達成

2019.10

Global Leadership Conference開催

2022.4

東京証券取引所
プライム市場に移行

本資料は、株式会社力の源ホールディングス（以下「当社」）の企業情報の提供のために作成されたものであり、日本における当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料は事前の通知なく変更されることがあります。本資料またはその内容については、当社の事前の書面による同意がない限り、いかなる目的においても第三者が利用することはできません。

本資料に記載される業界、市場動向、または経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。

本資料に記載される当社グループの計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、現時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社グループの経営成績、財務状態、その他結果は、経済情勢、外食産業の市場動向、消費者の嗜好の変化、原材料価格の変動等により、本資料記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。したがって、将来情報に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来情報に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。

